

受験生・保護者の皆さんへ

入学試験における感染症・ 体調不良等への対応

入試を迎えるにあたって心がけていただきたいこと

普段の生活

手洗い・手指の消毒、マスクの着用、咳エチケット、人との距離の確保、3つの密（密集・密接・密閉）の回避。

体調管理

バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など



- **体温測定** ※入試の7日程度前から
朝などに体温測定を行い、体調の変化がないかを確認するようにしてください。
- **症状がある場合の受診**
発熱・咳などの症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診し適切な治療を受けてください。

入試当日の注意

マスクの着用

必要に応じてマスクを着用してください。

服装

換気のために窓を開けるので、寒いときは、試験会場内でも防寒着を着用することができます。

※中学校でふだん着用しているジャージやウインドブレーカー、コートなど

当日の体温測定

当日の朝、家で体温を測定してください。

※熱があるときは、中学校に連絡してください。

昼食

自分の席で、前を向いて食べてください。マスクをしていないときは、他の受験生とは会話を控えめにしてください。

休憩時間の過ごし方

他の受験生との会話や接触は、できるだけ控えてください。
トイレを利用するときは、案内に従い、できるだけ混雑を避けてください。
教室間の移動はしないようにしてください。

当日の受験について ★該当する場合は、中学校に連絡し、相談してください

体調不良を感じる時、中学校とよく相談してください。申し出により別室で受験できたり、後日追試験を受けたりすることができます。(中学校を通して、申し出てください。)

○ 追試験できる場合 ○

- 高熱がある人 (38℃以上が目安)
- コロナウイルスやインフルエンザに感染している人
- ひどい月経痛等による体調不良の人
- 交通事故等やむを得ない状況の人

○ 別室で受験できる場合 ○

- 発熱等体調不良により、指定した教室で受験できない人

※その他状況等により判断します。

※いずれも、少しでも早めに中学校に相談をお願いします。

入学試験(推薦入試・特色入試・一般入試)を受験できなかった場合

・ 推薦入試・特色入試が受験できなかった場合

本校の推薦・特色入学試験【1月16日(火)】を受験できなかった場合は、1月24日(水)に実施する「推薦・特色入試第1回追試験」を受験することができます。1月24日(水)の「推薦・特色入試第1回追試験」を受験できなかった場合に限り、2月3日(土)に実施する「推薦・特色入試第2回追試験」を受験することができます。

・ 一般入試が受験できなかった場合

本校の一般入学試験【1月24日(水)】を受験できなかった場合は、2月3日(土)に実施する「一般入試第1回追試験」を受験することができます。

お問い合わせ先

日本福祉大学附属高等学校 渉外部

電話：0569-87-2311